

## 3 国の動向について

	現状と課題	現在の主な検討状況	今後の予定
病床機能報告の改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ機能を選択している病棟でも、そこで行われている医療の内容が必ずしも同等ではない例などがある。</li> <li>本報告は地域医療構想の推進のため進捗を評価するための参照情報として重要であり、更なる活用方法の検討が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域医療構想策定ガイドライン検討会</li> <li>・特定入院料を算定している病棟では親和性の高い病床機能とすることを一般的な取扱いとする。</li> <li>・電子レセプトの病棟情報と連動させ、病棟単位での医療内容の分析方法を検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度調査の結果を踏まえ、H29年度報告の改善を検討</li> </ul>
療養病床の在り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護療養病床はH29年度末で廃止予定</li> <li>・療養病床の在り方をはじめ、転換の具体的な選択肢の検討が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○療養病床の在り方等に関する検討会</li> <li>・介護療養病床及び医療療養病床(25対1)の転換に対する新たなサービス提供類型を整理</li> <li>○社会保障審議会「療養病床の在り方等に関する特別部会」</li> <li>・新たなサービス提供類型について、具体的な制度設計について検討中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・療養病床の在り方等に関する特別部会において、年内に報告書取りまとめる予定</li> <li>・予定どおり進めば、H29年中に法整備</li> </ul>
医療従事者の需給見通しや確保策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が一層進む中、人口構造の変化や地域の実情に応じた医療提供体制を構築するため、地域医療構想との整合性の確保や地域間偏在等の是正の観点を踏まえた医療従事者の需給の検討が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「医療従事者の需給に関する検討会」を設置し、その下に3つの下部組織を設置</li> <li>①医師需給分科会</li> <li>②看護職員需給分科会</li> <li>③理学療法士・作業療法士需給分科会</li> </ul>	
医師	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の需給を見通した医学部定員の検討が必要</li> <li>・医師偏在対策の検討が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医師需給分科会</li> <li>・H29年度で終了する医学部定員暫定増措置は当面延長(当県は地域枠5名分)</li> <li>・H31年度で終了する暫定増措置は今後改めて検討(当県は地域枠5名分)</li> <li>※新たな専門医制度は、H29年4月の開始予定を1年間延長し、問題点の改善策等を検討予定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師の需給推計は、今年10月に設置された「新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会」がH29年2月に検討結果を取りまとめるため、その結果を踏まえた上で、改めて検討予定</li> <li>・医師偏在対策については、年内に報告書を取りまとめる予定</li> </ul>
看護職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職員の需給を見通した、看護職員の確保対策の検討が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○看護職員需給分科会</li> <li>・看護職員の推計方法を検討</li> <li>・推計は2025年時点とし、中間年の推計は行わない方向で検討中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会」の検討結果を踏まえて、改めて検討予定</li> </ul>
理学療法士・作業療法士	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の進展に伴い、理学療法士等の需要の増大が見込まれるため、理学療法士等の需給の検討が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○理学療法士・作業療法士需給分科会</li> <li>・地域医療構想を踏まえた需給推計方法を厚生労働科学研究の研究班において検討中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新たな医療の在り方を踏まえた医師・看護師等の働き方ビジョン検討会」の検討結果を踏まえて、改めて検討予定</li> </ul>
地域医療介護総合確保基金	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域医療構想の実現に向けて、地域医療介護総合確保基金を活用し、医療機関等の自主的な取組を支援することが必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省のH29年度予算概算要求で前年同額を要求</li> <li>医療分(904億円)、介護分(724億円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本県のH29年度基金については、現在県予算要求の準備中</li> <li>・H30年度基金については、来年7月頃に募集開始予定</li> </ul>